

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には、社会教育全般の事務と、文化財関係、青少年問題協議会関係の事務、事業があります。

1 奨励、援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行った。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団体名	責任者	会員数	組織及び活動
小 年 団 体	ボーイスカウト 福生第1団	代表者 石川 彌八郎	名 220	カブ隊、ボーイ隊、シニア隊 訓練活動(キャンプ)
	福生第2団	(熊川1)		奉仕活動、リーダー研修
青 年 団 体	福生市青年団体 連絡協議会	田口 正弘 (加美平3-13-5)	150	加盟団体 7 若い市民の講座、サークル活動 補助、広報活動
婦 人 団 体	福生生活学 校連絡会	天田 君子 (本町2)	79	第一、第三生活学校 定例的学習活動 消費者展、発表会
成 人 団 体	福生市文化連盟	小林 菊三 (熊川1086)	2,700	加盟団体 71 市民文化祭、文化教室 文化団体の育成活動補助、発表会
	福生ホテル保護 研究会	古屋 貞雄 (熊川896)	26	上水のホテル及びホテル公園の ホテル保護育成
	福生市 P T A 連 合 会	平田 蓮治 (志茂206)	5,290	加盟団体 9 球技大会、講演会、非行防止パ トロール
	福生市体育協会	大野 達夫 (福生1028)	4,300	加盟団体 13 定例会、各種スポーツ教室 市民総合体育大会 都民体育大会

2 委員会活動

(1) 社会教育委員会

社会教育委員制度は、社会教育法に基づいて設置された市民参加の形態であり、当市は昭和37年以来、任期2年、定数10名以内で構成されています。本委員会では社会教育全般にわたる調査、研究、計画の立案、教育委員会からの諮問に答える答申を教育長を通じて教育委員会に市民の立場から行う諮問機関です。

昭和58年度のうごき

会議開催状況

	開催日	会場	会議内容
1	58年 4月4日(月)	市民体育館	(1) 昭和58年度社会教育計画について (2) 昭和58年度社会教育関係当初予算について
2	6月9日(木)	〃	1. 社会教育団体に対する補助金の交付について
3	7月28日(木)	〃	1. 社会教育委員ブロック研修について
4	11月28日(月)	〃	1. 昭和59年度社会教育計画に対する意見について
5	3月28日(木)	〃	1. 昭和59年度社会教育計画について 2. 昭和59年度社会教育関係当初予算について

その他の会議 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

1	58年 5月12日(木)	狛江市民 センター 地下ホール	1. 昭和57年度事業報告及び決算について 2. 昭和58年度役員の承認について 3. 昭和58年度事業計画及び予算について
2	6月21日(火)	日の出町 公民館	第1ブロック研修会について(準備会)
3	8月9日(火)	日の出町立 平井中学校	第1ブロック研修会 テーマ 「社会教育の諸条件を整えるために」
4	7月18日(月)	東大和 市役所	都市社連協理事会 昭和58年度事業計画、補正予算、委員研修について
5	10月13日(木)	都立立川 社会教育会館	社会教育委員全体研修会 ブロック研修会報告(5ブロック) 講義 村上、岡田、藤岡 3氏

(2) 文化財保護審議会

福生市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議する。

① 文化財保護審議会委員の委嘱（任期 昭和58年7月1日～60年6月30日）

新井勝紘	歴史
河上一雄	民俗
川鍋幸三郎	地理
北原進	歴史
島田宇一	郷土史
立川愛雄	郷土史
橋本孝蔵	郷土史
宮岡一雄	自然

② 会議の開催

昭和58年4月16日	昭和58年度文化財保護事業について 昭和57年度文化財保護事業の結果について
昭和58年9月30日	森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用について 第7次長沢遺跡発掘調査の結果について
昭和59年1月21日	森田家所蔵俳諧等関係資料の保存と活用に関する答申文について

③ 森田家所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用についての市教育委員会より市文化財保護審議会に対する諮問と、それに対する答申。

昭和58年5月24日	市文化財保護審議会は市教育委員会に対し、森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の散逸防止についての建議を行う（建議文書別紙）
昭和58年8月5日	市教育委員会より市文化財保護審議会に森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用について諮問が行われる（諮問文書別紙）
昭和59年2月6日	市文化財保護審議会は市教育委員会に対し、森田家所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用について答申する（答申文書別紙）

④ 福生市史編さん委員会委員の推薦

昭和58年 9月21日 福生市長より市文化財保護審議会に対し、市史編さん委員の推薦が依頼される（依頼文書別紙）

昭和58年10月12日 市文化財保護審議会より福生市長に対し、市史編さん委員の推薦を行う（推薦文書別紙）

推薦する委員

島田 宇一	市文化財保護審議会会長
橋本 孝蔵	市文化財保護審議会副会長
立川 愛雄	市文化財保護審議会委員

昭和58年5月24日

福生市教育委員会委員長 殿

福生市文化財保護審議会

会長 島 田 宇 一 印

森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の
散逸防止について（建議）

このことについて、昭和58年4月16日に開催された審議会において、福生市の文化財としての基本的な方針並びに保存、利用体制についての確立を図り、資料の散逸防止に努めるべきであるとの結論に達しました。よって、次のとおり建議します。

1. 趣 旨

市民共有の財産であり、かつ学術研究上貴重な資料でもある森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料が放置されている状況に対し、その散逸防止の要望を行い、散逸の危機にある資料の収集、整理、保存、公開、利用体制についての方策を確立する必要があるため。

2. 保存、利用体制を確立するための方策

- (1) 市の森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の取扱いに対する基本的な姿勢ないし方針の明確化
- (2) 資料の保存、利用に関する整備体制の確立

昭和58年8月5日

福生市文化財保護審議会会長 殿

福生市教育委員会

委員長 来住野 元 一 団

森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の
保存及び活用について（諮問）

福生市文化財保護条例第39条の規定に基づき、森田家（松原庵）所蔵の俳諧等
関係資料の保存及び活用の方法について、次のとおり諮問します。

1. 保存についてはどうあるべきか
2. 活用についてはどうあるべきか

福教社発第 9 1 8 号

昭和 5 9 年 2 月 6 日

福生市教育委員会

委員長 来住野 元 一 殿

福生市文化財保護審議会

会長 島 田 宇 一 閣

森田家所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活
用について（答申）

昭和 5 8 年 8 月 5 日付け、福教社発第 4 7 9 号で諮問のあったこのことについて、
別紙のとおり答申します。

森田家所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用について（答申）

本審議会は、昭和58年8月市教育委員会から「森田家（松原庵）所蔵の俳諧等関係資料の保存及び活用について」諮問を受けて以来、審議を進めてまいりましたが、今回、次の結論を得ましたので答申します。

記

文化遺産の後世への継承は現代人に課せられた重要な使命であります。現代における急激な社会の進展と環境の変化は、市民の生活に多大な影響を与えつつあります。その結果祖先から継承した貴重な文化財の消失を招きつつあることはなほ遺憾であり、今や文化財の保護は現代社会人の急務となっています。

かような中であって、森田家に所蔵されている俳諧等関係資料は未だその全貌は明らかでなく今後調査を要するところでありますが、既に公開された文芸を中心とした森田家資料は、福生市の歴史と文化を考えるうえで文化財として貴重なものであるばかりでなく、日本文芸史資料として学術的にも価値は高く評価されるべきものがあります。

かかる貴重な文化遺産としての森田家資料については、地域の文化財として今後、散逸また消失することのないよう、その保存と活用のありかたについて基本的な考え方と視点及び施策とについて、以下のようにとりまとめました。

1. 森田家資料の保存及び活用についての基本的な考え方

福生市は豊かな風土に恵まれさまざまな文化的な活動がその時代ごとに営まれ、今日の文化が形成されてきました。

本市のみならず我が国においては、急速な経済成長によって生活水準は向上し、物質的生活の豊かさは一応達成されつつあります。しかし、その反面心の豊かさは欠けつつあります。

現在、そのような環境の変化に伴い文化面での対応の必要性が広く認識されるようになってきました。

市民の間には教養や趣味のための学習、芸術の鑑賞や創作活動など多様な文化活動に対する要求が増大しつつあります。これらの要求に対して、人間の精神生活の豊かさと調和を重視しつつ、それいかに適切に対応するかは、本市の文化にかかわる基本的な問題であります。

本市においては、昭和48年に市文化財保護条例を制定し、貴重な文化遺産については所蔵者の同意を得たうえで市文化財として指定しその保護につとめています。一方、その他の文化

財についてはその所在の確認と記録を目的とした市文化財総合調査を実施し、もって市民の郷土に対する認識を高めるとともに文化の向上に貢献しているわけであります。

森田家資料については地域文化を反映した文化財として、今後、市民文化の向上に役立ちうるような保存と活用の施策を進める必要があります。

2. 森田家資料の保存及び活用についての視点と施策

森田家資料の市文化財として適切な保存と活用をはかるためには、もとより所蔵者の好意に期待される面も多いわけですが、また行政の果たすべき役割は極めて大きいものであります。

福生市は、これらの資料を地域の文化遺産として重要性を認識し、以下のような視点に立つて保存及び活用に関する施策を拡充し、所蔵者の意向を考慮しつつ多様な行政を展開するよう配慮すべきであります。

(1) 保存と活用のための資料調査の実施

資料を現代に活用し、良好な状態で後世へ継承するには、資料の量及び質について正確な調査を実施して、その成果は報告書に作成し市民及び学術研究者の用に供されなくてはなりません。

(2) 保存と活用のための市文化財指定

現行法規では市文化財保護条例の定める市指定有形文化財として指定が行われることによって行政の保護する文化財となるものであります。については所蔵者の同意及び調査の結果をまわって文化財指定を行い、保存と活用について法的保護の下に置くべきであります。

(3) 資料の保存と活用に対する行政の積極的な事業実施

文化遺産の保存については個人的な努力には限界があります。特に美術的価値の高いものについては、その維持は非常に困難な状態にあることは、多くの先例の示しているとおりであります。市は所蔵者の意向を尊重し、資料購入等によって確保し、それらの保存及び活用をはかるための施設を建設し、保存及び活用に積極的な具体的施策を実施する必要があります。

市は今後、所要の行政上の措置を講じ、積極的にこの答申の実現を図るよう要望します。

なお、諮問文には「森田家（松原庵）」とありますが、同家資料には松原庵と関わりのない資料も多いため、答申文においては「森田家」とのみ記しました。また、「1. 保存についてはどうあるべきか 2. 活用についてはどうあるべきか」の二項目に分けて諮問を受けましたが、保存と活用は両者一体となって考えるべきことから「保存及び活用について」として答申をまとめました。

昭和58年9月21日

文化財保護審議会長

島田宇一殿

福生市長 田村匡雄 回

福生市史編さん委員会委員の推薦について

初秋の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび市では、市史編さんのため、市史編さん委員会を設置することとなりました。

つきましては、委員会の構成者に文化財保護審議会委員の方をお願いすることになりましたので、推薦方お取り計らい願います。

・御推薦をいただく委員数 3人

昭和 58 年 10 月 12 日

福生市長 田 村 匡 雄 殿

福生市文化財保護審議会

会長 島 田 宇 一 閣

福生市史編さん委員会委員の推薦について

(回 答)

昭和 58 年 9 月 21 日付け、福企企発第 1775 号で依頼のあったこのことについて、次のとおり回答します。

推薦する委員

- 島 田 宇 一 福生市文化財保護審議会会長
福生市牛浜 107
- 橋 本 孝 蔵 福生市文化財保護審議会副会長
福生市加美平 3-6-6
- 立 川 愛 雄 福生市文化財保護審議会委員
福生市志茂 51

(3) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり青少年問題に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を図り、関係行政機関に意見を述べるための組織です。昭和58年度の協議会の会議内容は次のとおりです。

開催日	会場	区分	会議の内容
58年 5月20日	市民体育館	幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 青少協の概要について 5月の協議会の事前打ち合わせ
5月26日	市民体育館	地区委員長会	<ul style="list-style-type: none"> 正副会長、理事選出について 昭和58年度青少年問題協議会事業計画案について 地区委員会規約基準について 備品貸出について
5月30日	商工会館	協議会	<ul style="list-style-type: none"> 昭和57年度青少年問題協議会のまとめ 昭和58年度青少年問題協議会事業計画案について
6月15日	市民体育館	理事会	<ul style="list-style-type: none"> 親と子のソフトボール大会について 視察研修会について
6月29日	市民体育館	地区委員長会	<ul style="list-style-type: none"> 親と子のソフトボール大会について 視察研修会について 一声運動について 青少協の夏季施策について 関係機関の夏季施策について
7月19日	商工会館	協議会	<ul style="list-style-type: none"> 青少協の夏季施策について 関係機関の夏季施策について
9月13日	市民体育館	地区委員長会	<ul style="list-style-type: none"> 青少年問題講演会について ソフトボール大会について 社会参加活動について 夏休みの反省について
11月17日	市民体育館	地区委員長会	<ul style="list-style-type: none"> 不健全図書追放運動について
11月21日	商工会館	協議会	<ul style="list-style-type: none"> 不健全図書追放運動について
59年 2月17日	市民体育館	審査委員会	<ul style="list-style-type: none"> 善行少年表彰審査委員会
3月29日	市民体育館	地区委員長会	<ul style="list-style-type: none"> 昭和58年度青少年問題協議会のまとめ 昭和59年度青少年問題協議会事業計画案について 家庭の日の推進について

昭和58年度青少年対策事業

◎ 4月1日～5月31日 家庭の日の推進運動(毎月第3日曜日)

家庭の日については、昭和41年に青少年問題協議会として制定し、毎月第3日曜日を家庭団らんの日とするようになっていました。この「家庭の日」は青少年の非行化の原因の一つに家庭内における対話が十分行われていないことにあるとして、月に一度は子どもとゆっくり話し合ったり、いっしょにレクリエーション等を行い、楽しい一日を過ごしてもらいたいという趣旨で設けられました。昭和54年度からは、家庭の日になんだ図画、作文を、市内小中学生から募集しPRを実施しています。

※ 運動内容

- 運動の主体=地区委員会、PTA、町会等
- 家庭の日推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- 家庭の日推進用チラシを市内全世帯に配布 17,000枚
- PRシートを通して市内に設置 165枚
- その他のPR
 - ・市内歩道橋に横断幕を設置
 - ・市広報・各種会合等でPR
- 4月13日 家庭の日のPR(広報車による市内巡回PR)

◎ 7月13日 地区委員長会視察研修会

- 久里浜少年院を視察研修 参加者34名

◎ 7月22日 覚せい剤追放運動

- 福生駅周辺においてチラシ配布

◎ 7月21日～8月31日 一声運動(夏休み期間)

市民一人一人が青少年を健全に育成する責任のあることを認識し、よいことをしている少年には励ましのことばを、危ないことをしている少年には注意のひと声をかけ、そのことによって青少年を非行や事故から守る運動です。当市においては、昭和51年から夏休みの非行化防止対策の市民運動として実施している。

※ 運動内容

- 運動の主体=地区委員会、PTA、町会等
- 一声運動推進要綱及び一声運動推進の手びきを関係者に配布 要綱 1,000枚
推進の手びき 2,000枚
- 一声運動推進用PRシートを地区委員会を通して市内に設置 165枚
- その他のPR
 - ・市内歩道橋に横断幕を設置
 - ・市広報・各種会合等でのPR活動

- 期間中に各機関で実施した健全育成事業
 - 公民館・市民会館 — 子供会リーダー研修会、子供サバイバル教室、わんぱく教室、夏休み創作教室、夏休み自然教室、子供手芸教室、びんぼう教室、子供まつり、親と子の広場、子供コーラス、映画会等
 - 図書館 — 夏休み子供図書館、映画会等
 - 社会教育課・市民体育館 — 救急法講習会、水泳教室、夏休みジュニアスポーツクール、スポーツ教室（バレーボール、バトミントン等）
 - 各種相談 — 少年相談 毎月第2・第4金曜日
 - 教育相談 毎週月曜日～金曜日
 - 児童相談 毎週月曜日
- ◎ 7月25日・26日 一声運動のPR（広報車による市内巡回）
 - 社会を明るくする運動実施委員会と共同でPRを行う。
- ◎ 7月21日～9月10日 家庭の日図画、作文募集
 - 市内小・中学生を対象に家庭の日になんだ図画、作文を募集
 - 応募作品 図画の部 402点 作文の部 22点
- ◎ 7月17日 青少年の社会参加活動推進事業実施
 - 福生地区 — 本町8第1、第2地区委員会で地区内の道路、公園、公共施設等の空缶拾い、ゴミ清掃を行う。参加者約200人
- ◎ 7月25日 青少協だよりNo.9を発行
 - 市内全世帯に配布
- ◎ 9月25日・10月2日 青少年の社会参加推進事業実施
 - 熊川地区 — 南田園1・3丁目地区委員会で2回にわたり道路、公園、公共施設等の空缶拾い、ゴミ清掃を行う。参加者約400人（延べ）
- ◎ 10月11日・13日 青少年問題講演会
 - 「子供のしつけ、子育て等」について
 - 講師 中川 清氏（愛光女子学園長） 参加者 約150人
- ◎ 11月 雑誌自動販売機実態調査
 - 市内の雑誌自動販売機の設置場所、設置管理者、販売本名など調査する。
- ◎ 11月15日～12月31日 不健全図書追放運動の展開
 - ポルノ雑誌に刺激されて、非行や性犯罪に走る青少年が目だつため、市民一人一人が青少年を健全に育成する責任のあることを自覚し、このような凶書を守る自動販売機及び不健全凶書の追放運動を実施し、青少年にとってよりよい環境を市民が協力して

つくることを目的とした運動です。

※ 運動内容

- 運動の主体＝地区委員会、PTA、町会等
- 不健全図書追放運動要綱及び不健全図書追放運動の手びきを関係者に配布。
 要綱 1,000枚 推進の手びき 2,000枚
- 不健全図書追放運動用チラシを市内全世帯に配布 17,000枚
- 不健全図書追放運動用PRシートを地区委員会を通して市内に設置 165枚
- その他のPR
 - ・市内歩道橋に横断幕を設置
 - ・市広報・各種会合でPR
- 期間中に各機関で実施した事業
 - 図書館 二 読書相談、子供お話し会、クリスマス会
 - 公民館・市民会館 二 たんけん教室、自然観察会、市民名画劇場、子供コーラス、マンガクラブ、子供教室、松林ホームシアター、親子映画会等
 - 社会教育課・市民体育館 二 初心者スケート教室、小学生バレーボール教室、小学生バドミントン教室
 - その他 二 少年相談、教育相談、児童相談

設置状況

年度	設置台数	撤去台数	増加台数	差引台数
51	14	5	0	9
52	9	4	4	9
53	9	1	5	13
54	13	3	3	13
55	13	3	2	12
56	12	6	0	6
57	6	2	0	4
58	4	0	4	8

昭和58年度青少年問題地区委員会実績

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員数	活動数	計	参加延人数	事業費	補助金	その他
熊川住宅	9	254	ドッジボール大会、団地祭、八雲祭、 飯合炊さん、落花生掘、もちつき大会	2	6	8	750	167,252	50,000	117,252
南	10	110	多摩川清掃、早朝ラジオ体操、飯合炊さん 夏祭り、ハイキング、もちつき大会	4	10	14	300	81,925	35,600	46,325
内出	15	150	廃品回収(年2回)、ラジオ体操、多摩川 清掃、祭礼、花火大会、ソフトボール大会 いもほり、もちつき	2	11	13	1,335	167,504	39,600	127,904
武蔵野	25	184	廃品回収(年3回)、多摩川美化、夏祭り ラジオ体操、バーベキュー大会、もちつき	2	10	12	473	186,720	43,000	143,720
福東	12	270	ハイキング、廃品回収、パトロール 立看板設置、小鳥の巣箱設置	13	5	18	218	51,600	51,600	0
南田園1丁目	24	131	親子球技大会、ラジオ体操、祭礼 映画会、運動会	2	5	7	2,570	62,320	37,700	24,620
鍋	1	11	町内パトロール、美化運動、バーベキュー 大会、落花生・いもほり大会	1	5	6	330	62,100	62,100	0
鍋	2	13	ゴミ減量運動、町内パトロール、バーベキ ュー大会、ラジオ体操、映画会、もちつき	6	12	18	3,010	116,583	67,400	49,183

地区名	委員数	児・生 徒数	地区活動の主なもの	委員 会数	活動数	計	参加 延人数	事業費	補助金	その他
	人	人					人	円	円	円
玉川台	20	52	多摩川美化、ラジオ体操、夏祭り、廃品回収、校外バトロール、ソフトボール	4	7	11	890	44,800	29,800	15,000
富士見台	22	80	ハイキング、送別会	2	2	4	77	32,600	32,600	0
福栄	23	176	ラジオ体操、相撲大会、運動会、町内清掃キャンプ、歓送迎会、ゲーム大会、クリスマス会	2	10	12	2,145	621,000	42,200	578,800
熊牛	34	302	非行防止バトロール、運動会 夏祭り、凧あげ大会	7	5	12	521	126,450	54,800	71,650
南田園3丁目	16	126	ソフトボール大会、バトロール、美化運動 フェスティバル、もちつき	2	8	10	650	89,214	37,200	52,014
牛1	24	174	キャンプ、盆踊り大会、夏祭り、ラジオ体操 球技大会、ボーリング大会、廃品回収	2	9	11	1,250	107,418	42,000	65,418
牛2	21	292	盆踊り大会、夏祭り、ラジオ体操、競歩大会、球技大会、いもほり、バーベキュー大会、スケート大会	5	12	17	3,541	153,932	53,800	100,132
原ヶ谷戸	24	354	盆踊り大会、祭礼、バトロール ソフトボール大会、廃品回収	7	6	13	935	345,800	60,500	285,300
志茂1	23	217	ソフト・バレーボール大会、盆踊り、 川遊び、運動会、歓送迎会	2	4	6	1,130	70,540	46,300	24,240

志 茂	2	24	186	廃品回収、映画会、キャンプ、球技大会 運動会、もちつき、スケート大会、歓送迎会	3	12	15	1,643	637,968	43,200	594,768
永 田		6	108	美化運動、映画会、盆踊り大会、祭礼	5	5	10	99	86,000	35,400	50,600
長 沢	1	23	90	歓迎会、廃品回収、講演会、美化運動 マス釣り大会、祭礼、キャンプ	3	10	13	747	165,500	33,600	} 96,600
長 沢	2	25	107	同 上	"	"	"	"	"	35,300	
加 美	1	13	60	歓迎会、盆踊り大会、多摩川美化運動 バトロール、映画会、送別会	2	6	8	180	100,800	30,600	70,200
加 美	2	25	326	廃品回収、盆踊り大会、祭礼、ラジオ体操 バトロール、納涼大会、運動会、送別会	3	9	12	4,144	197,200	57,200	140,000
本 町	1	11	38	球技大会、川遊び、盆踊り・祭礼、バトロール ハイキング、クリスマス、ボーリング、 歓送迎会	3	8	11	270	237,472	28,400	209,072
本 町	2	19	37	廃品回収、プール遊び、祭礼、キャンプ 球技大会、ハイキング、クリスマス、 ボーリング大会	3	10	13	393	186,300	28,300	158,000
本 町	3	16	51	映画会、盆踊り大会、多摩川清掃 祭礼、川遊び	2	5	7	302	83,000	29,700	53,300
中 央		23	55	廃品回収、美化運動、祭礼、バトロール ラジオ体操、バス旅行	3	9	12	561	105,100	30,100	75,000

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員数	活動数	計	参加 延人数	事業費	補助金	その他
本町 6	24人	83人	広報活動、親子の話し合い、ラジオ体操祭礼、歓送迎会	3	4	7	490人	81,500円	32,900円	48,600円
本町 7	16	400	座談会、盆踊り大会、七夕祭り 交通安全運動、成人祝	3	5	8	593	80,100	65,100	15,000
本町 8 第 1	22	420	交通安全運動、廃品回収、親子ハイキング 美化運動、ラジオ体操、いもほり、もちつき、送別会	5	22	27	3,212	731,580	66,600	664,980
本町 8 第 2	21	351	交通安全運動、運動会、早朝清掃、盆踊り 大会、パトロール、ラジオ体操、映画会、 歓送迎会	3	9	12	2,912	558,574	59,700	498,874
武蔵野台1丁目	15	182	美化運動、プール遊び、盆踊り、祭礼 ピクニック、もちつき	3	7	10	1,146	121,150	42,800	78,350
加美平住宅	12	548	青空コンサート、ソフトボール大会、廃品 回収、多摩川清掃、ラジオ体操、文化祭、 いもほり、防災訓練	5	17	22	2,630	154,900	79,900	75,000

3 文化財保護事業

文化財保護行政の役割は、文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。本市においては、昭和48年に文化財保護条例の制定、そして昭和54年の改正によって保護行政の充実と強化をはかった。現在、12件13点の文化財を市指定して保護するとともに、他の文化財については文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行っている。

文化財、自然の保護は市民一人ひとりの保護意識が高揚してはじめて効果のあるものであることから、市民一人ひとりの意識の向上と活用するためのさまざまな学習の機会の設定にとりくみ実施している。今後、ますます進むと思われる地域の都市化、生活様式の変化にともなう文化財の消失等に対処するため、文化財総合調査を早急に実施し、重要なものを市指定文化財として保護するとともに、資料の収集と保存をあわせて実施する。

文化財事業方針

- ① 市内の貴重な文化遺産を市文化財指定して保護する。
- ② 文化財総合調査の実施により所在の確認と記録の作成を行う。
- ③ 調査の成果は報告書等によって公表し、市民の学習・研究等に活用する。
- ④ 市民の文化財・自然に対する学習の機会を保障する。
- ⑤ 市民の文化財・自然に対する保護・活用等の活動に対し、奨励・援助・指導を行う。
- ⑥ 破壊・消失しつつある文化財を収集し保存する。
- ⑦ 郷土資料室において文化財・自然の保護・保存・活用等のための教育普及事業を実施する。
- ⑧ 行政事務担当部局内における事務等の整備・確立を行う。

郷土資料室の事業

市立中央図書館内の郷土資料室において文化財・自然の保護と活用を目的とした次の事業を行う。

- ① 資料の収集
- ② 資料の整理・保管
- ③ 資料の調査・研究
- ④ 資料の展示・教育普及

昭和58年度、文化財保護事業の実施状況

- ① 文化財総合調査事業の実施状況

(ア) 植物調査

昭和54年度から実施した草本類植物の調査を報告書にまとめた。

主任調査員 宮岡 一雄
調査員 滝上 泰男 大串 瞳子 栗原 仁 増岡 一雄
安川 和幸 加藤 策夫 池田 明彦

(イ) 水生生物調査

トンボ類を含む水生昆虫・水生植物の調査を多摩川の沼、三ヶ所を調査地区として、水生昆虫の生息状況と生息の確認を行った。

主任調査員 田中 和明
調査員 佐々木真一 佐藤由紀夫 森田 克巳 栗原 仁
久保田鷹光 池田 明彦

(ウ) 伝統芸能調査

伝統芸能(祭り囃子・祇園囃子・民謡・わらべ唄)を調査した。

主任調査員 宮尾 興男
調査員 井上 誠一 橋本 孝蔵

(ニ) 石造遺物調査

石造遺物を拓本により記録資料の作成を行った。

主任調査員 立川 愛雄 島田 宇一
調査員 橋本 孝蔵 須田 三郎 小島 偉兵 郷田 知美
小林 太郎 新井 利平

(オ) 民俗調査

第4次民俗調査(社会生活、衣食住生活)の最終年度であり調査及び報告書原稿の作成を行った。

主任調査員 河上 一雄
調査員 川鍋幸三郎 増田 昭子 佐野 和子 塚本 利昭

(カ) 古文書調査

既に調査を実施した野島茂雄家所蔵文書、内出英雄家所蔵文書、石川元八家所蔵文書、熊川神社所蔵文書を『目録』刊行のため再調査を行い、仮目録を作成した。

(キ) 埋蔵文化財発掘調査

長沢遺跡指定地内の市立第1小学校校庭改良工事の実施に伴い発掘調査を行った。

調査団長 和田 哲
調査員 荒木 雅彦 石橋 明雄 高野 修一 稲垣 満春

② 郷土資料室の運営事業

(ア) 資料の収集

市広報紙での協力依頼、文化財総合調査における収集、郷土資料室としての収集などにより行った。

寄贈及び収集資料 203件 285点

(その他、一括が1件、一組が1件)

(イ) 資料の保管

収蔵庫内を密閉くん蒸消毒した。(業者委託)

(ウ) 展示等、教育普及事業

常設展示 “福生市の成り立ちと人びとの歩み”

特別展示 “絵で見る街の移り変わり”

昭和58年10月1日～10月31日

学級、講座等

“文化財保護講演会 — 古谷重松と祭り囃子 — ”

昭和58年11月4日 講師 井上誠一氏

福生市及び周辺地域に広く分布している重松流祭り囃子について、特に、西多摩地方にどのように伝わったかを録音テープ(囃し)をまじえ講演した。

“文化財保護講座 — 祭りと芸能の民俗学 — ”

昭和59年3月11日、他、全3回 講師 宮尾 興男氏

民俗学の立場から祭りと芸能をとらえ、その鑑賞方法を学習した。

“文化財保護講座 — 古文書講座 — ”

地域にのこされた古文書から地域の歴史をさぐる、地域史発掘者養成を目的として開催した。

昭和58年5月12日、他、全10回 指導 福生市古文書研究会

講師 北原 進氏 西垣晴次氏

“婦人セミナー — 初心者古文書を読む会 — ”

江戸時代の庶民信仰の旅、伊勢まいりの時に記した道中日記の読解をとおして、庶民のくらしぶりを学習した。

昭和59年2月17日、他、全5回

“婦人セミナー — 古老から昔話を聞く会 — ”

民俗資料、特に口頭伝承の収集と資料化に必要な知識の修得を目的に学習した。

昭和59年2月13日、他、全4回 講師 河上一雄氏

“婦人セミナー — 拓本教室 — ”

石仏をはじめ、市内にのこる金石文資料について、その保存を目的に拓本による記録化を石造遺物調査において実施しているが、そのような活動に参加してくれる市民発掘目的に実施した。

昭和58年7月1日、他、3回

③ 市民、団体への援助、奨励

地域の文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民及び団体等への情報の提供や印刷援助などを行った。団体としては、福生ホテル保護研究会、福生市古文書研究会、福生市文化財調査会等に活動の援助を行った。

4 地域会館の利用状況

わかぎり会館利用状況

月別		58年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	59年	2月	3月	合計
区分		1月									1月			
集 会 室	申請件数	件 3	1	4	6	5	1	4	2	3	2	5	3	39
	人数	人 92	11	126	183	156	30	97	95	145	95	137	169	1,336
和 室	申請件数	件 10	7	11	14	10	5	8	10	7	10	12	14	118
	人数	人 195	104	171	192	121	72	108	142	100	137	183	161	1,686
合 計	申請件数	件 13	8	15	20	15	6	12	12	10	12	17	17	157
	人数	人 287	115	297	375	277	102	205	237	245	232	320	330	3,022
使 用 料	件数	件 1	1	1	1	1	1	0	2	1	1	1	1	12
	金額	円 600	600	600	600	600	600	0	1,500	600	600	600	600	7,500

月平均 13件 251人

わかたけ会館利用状況

区分		月別	58年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	59年	2月	3月	合計
		4月	4月									1月			
集 会 室	申請件数	件	4	5	6	3	2	3	12	12	17	12	13	15	104
	人数	人	58	130	124	50	26	95	124	170	415	219	238	396	2,045
和 室	申請件数	件	6	5	10	11	2	6	7	6	4	7	8	9	81
	人数	人	62	51	183	144	30	63	84	69	52	113	71	159	1,081
小 会 議 室	申請件数	件								1			1		2
	人数	人								6			8		14
合	申請件数	件	10	10	16	14	4	9	19	19	21	19	22	24	187
	人数	人	120	181	307	194	56	158	208	245	467	332	317	555	3,140
計	使用 件数	件	4	3	6	6	0	4	15	14	13	8	15	9	97
	料 金額	円	2,400	1,800	3,600	3,600	0	2,400	9,000	8,400	7,500	4,800	9,300	5,400	58,200

月平均 15件 261人

扶桑会館利用状況

区分		月別	58年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	59年	2月	3月	合計
		4月	4月									1月			
集 会 室	申請件数	22	31	27	29	17	24	35	31	28	21	28	36	329	
	人数	892	1,047	833	1,065	620	745	1,805	843	955	654	861	1,320	11,640	
和 室	申請件数	21	25	28	28	17	26	30	20	22	15	19	25	276	
	人数	287	415	621	699	314	319	509	242	409	236	242	506	4,799	
小 会 議 室	申請件数	11	19	15	19	10	17	19	16	15	14	19	22	196	
	人数	127	268	201	243	136	161	221	171	183	153	257	282	2,403	
合	申請件数	54	75	70	76	44	67	84	67	65	50	66	83	801	
	人数	1,306	1,730	1,655	2,007	1,070	1,225	2,535	1,256	1,547	1,043	1,360	2,108	18,842	
計	使用 件数	22	22	16	21	16	35	28	28	19	21	27	22	277	
	料 金額	40,500	34,800	28,200	35,200	29,500	61,600	43,700	41,800	26,400	31,600	46,500	36,000	455,800	

月平均 67件 1,570人

かえで会館利用状況

区分		月別	58年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	59年	2月	3月	合計
		4月	4月									1月			
集 会 室	申請件数	件	16	12	12	14	9	12	10	11	9	7	10	24	146
	人数	人	371	147	229	326	194	343	190	291	206	142	249	486	3,174
和 室	申請件数	件	14	20	26	24	14	22	25	17	16	12	21	14	225
	人数	人	320	313	514	503	298	571	542	348	308	300	393	449	4,859
小 会 議 室	申請件数	件	13	5	14	13	7	7	14	12	5	8	9	15	122
	人数	人	248	59	223	239	123	176	236	253	70	144	170	335	2,276
合	申請件数	件	43	37	52	51	30	41	49	40	30	27	40	53	493
	人数	人	939	519	966	1,068	615	1,090	968	892	584	586	812	1,270	10,309
計	使用 件数	件	11	8	14	9	13	10	17	19	9	17	12	17	156
	料 金額	円	9,900	6,000	9,600	5,700	12,300	8,100	10,800	12,300	8,100	13,200	8,100	28,200	132,300

月平均 41件 859人

松 林 会 館 利 用 状 況

		58年 4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		59年 1月		2月		3月		計	
		開館日数25日		24日		26日		27日		26日		24日		25日		24日		24日		23日		24日		26日		298日	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
大 集 会 室	主催	1	70	4	436	8	143	6	153	7	145	4	138	5	680	6	115	7	118	5	111	7	100	11	267	71	2,476
	一般	34	910	22	735	28	810	33	855	29	826	27	829	25	731	29	815	20	623	14	426	24	645	22	550	307	8,755
小 集 会 室	主催	9	330	8	273	13	120	14	152	9	157	17	232	21	1,278	10	150	8	120	5	71	12	136	20	251	146	3,270
	一般	22	292	24	244	28	346	29	414	19	211	19	250	20	255	23	279	18	303	17	244	21	172	21	250	261	3,260
和 室	主催	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	430	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	430
	一般	30	494	30	431	35	491	38	723	27	412	27	354	26	272	28	335	26	324	24	373	28	311	38	515	357	5,035
学 習 室	主催	1	20	3	106	0	0	1	6	0	0	3	45	5	720	1	17	0	0	1	10	4	40	2	30	21	994
	一般	21	244	14	169	19	254	24	359	12	207	17	259	20	215	15	163	20	216	17	178	20	190	25	364	224	2,818
保 育 室	主催	8	104	13	182	18	236	15	183	4	31	7	71	5	59	2	20	2	23	3	19	4	34	2	21	83	983
	一般	17	245	9	186	14	298	6	102	8	204	15	358	15	213	14	164	16	236	13	189	15	214	14	168	156	2,577
計	主催	19	524	28	997	39	499	36	494	20	333	31	486	40	3,167	19	302	17	261	14	211	27	310	35	569	325	8,153
	一般	124	2,185	99	1,765	124	2,199	130	2,453	95	1,860	105	2,050	106	1,686	109	1,756	100	1,702	85	1,410	108	1,532	120	1,847	1,305	22,445
総	計	143	2,709	127	2,762	163	2,698	166	2,947	115	2,193	136	2,536	146	4,853	128	2,058	117	1,963	99	1,621	135	1,842	155	2,416	1,630	30,598
使 用 料	件数	10件		12件		9件		13件		5件		10件		13件		14件		10件		13件		15件		18件		142件	
	金額	15,800円		14,100円		10,200円		15,300円		8,700円		21,100円		18,800円		18,600円		10,500円		15,000円		19,800円		24,600円		189,500円	

白梅会館利用状況

		58年 4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		59年 1月		2月		3月		計			
		開館日数25日		24日		26日		27日		26日		24日		25日		24日		24日		23日		24日		26日		298日			
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
集 会 室	主催	3	142	4	394	2	30	2	51	6	224	3	77	4	101	3	36	1	115	2	17	1	75	5	251	36	1,513		
	一般	39	883	31	627	39	896	40	859	24	602	43	816	40	758	41	786	37	862	26	458	34	597	41	883	435	9,027		
会 議 室	主催	3	23	9	630	5	61	5	74	5	85	9	102	13	173	8	126	5	66	3	36	5	67	12	176	82	1,619		
	一般	30	443	19	247	28	404	27	438	15	202	24	312	26	357	25	374	31	533	16	227	32	495	29	475	302	4,507		
和 室	主催	0	0	14	303	14	210	10	151	2	60	11	159	4	66	3	19	2	10	1	5	0	0	0	0	0	61	983	
	一般	42	552	30	394	35	463	41	531	33	435	35	456	45	645	44	584	38	566	27	445	51	640	52	648	473	6,359		
学 習 室	主催	0	0	4	299	3	94	1	34	1	15	2	20	4	31	3	11	3	12	2	15	1	5	3	39	27	575		
	一般	18	358	19	260	24	375	24	380	20	161	26	373	30	406	27	358	17	320	17	324	22	362	30	495	274	4,172		
計	主催	6	165	31	1,626	24	395	18	310	14	384	25	358	25	371	17	192	11	203	8	73	7	147	20	466	206	4,690		
	一般	129	2,236	99	1,528	126	2,138	132	2,208	92	1,400	128	1,957	141	2,166	137	2,102	123	2,281	86	1,454	139	2,094	152	2,501	1,484	24,065		
総	計	135	2,401	130	3,154	150	2,533	150	2,518	106	1,784	153	2,315	166	2,537	154	2,294	134	2,484	94	1,527	146	2,241	172	2,967	1,690	28,755		
使 用 料	件数	5件		5件		5件		5件		6件		9件		4件		4件		2件		2件		2件		5件		54件			
	金額	6,300円		9,600円		9,300円		9,700円		19,100円		26,100円		13,500円		14,500円		1,500円		3,600円		3,500円		6,700円		123,400円			

第14回 福生市民文化祭実施要項

1. 趣 旨

- (1) 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場をつくり、今後の発展をはかる。
- (2) 未参加者の文化諸活動への参加、各種活動の生成を促す。

2. 主 催

福生市・福生市教育委員会・福生市文化連盟

3. 実行組織

実行委員会構成

- (1) 文化連盟役員
- (2) 出展、出演団体の代表者
- (3) 教育委員会社会教育課・市民会館・公民館・図書館職員

4. 期 日（展示品は11月2日㈫ 搬入 午後一時から）

11月3日 ㈬ ・ 4日 ㈭ ・ 5日 ㈮

6日 ㈯ ・ 12日 ㈰ ・ 13日 ㈱

展示は、11月6日午後4時、実行委員長のあいさつで終る。

5. 場 所

展示関係 — 市民会館、公民館、福祉会館、中央図書館

演示関係 — 市民会館大小ホール

6. 実施内容

種目については、ほぼ前年通りとする。

プログラム

分 類	種 目	日	時 間	会 場	内 容	主管団体

7. 運営方針

- (1) 全般的事項（別紙）は主催者が担当する。
- (2) 全般的事項以外は主管団体が処理する。
 - ア. 同種目については主管団体が処理する。
 - イ. 個人及び団体、一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、種目のない団体は、その団体が主管し、個人のは教育委員会が主管する。

8. 参加内容の限定

- (1) 市民の活動であること。
- (2) 市民を対象とした文化的事業であること。

9. 参加対象

全市民（在住、在勤、在学の個人及び団体）とし一人一点に限定

※ 即売について

即売を希望するものは、事前に主催者に報告すること。

（次の実行委員会までに報告）

1. 全般的事項

(1) 文化祭実施要項の決定

- (2) 開場式関係 11月3日(休) 午前9時30分
開場式プログラム別紙

(3) 準備過程

ア. 広報 (イ) 公募 7月15日広報（申込方法）

申込締切り 8月20日（別紙様式）

(ロ) 日程内容の周知

・ 広報 10月15日 広報、館報

10月25日 お知らせ

・ ポスター 10月1日 150部

・ 日程表の配布 10月中旬 7,000部

（小中学生及び主管団体）

(ハ) プログラムの作成と配布 3,000枚

イ. 案内状 総合プログラムと一緒に実行委員会で送る。主管団体毎の招待は各団体で行う。

ウ. 主管団体必要物品

(イ) 指定様式に記入提出

(ロ) その他の必要品

エ. 役員委嘱

実行委員に委嘱状を交付（9月末頃案内状と一緒に）

オ. 委託料の交付

昨年度に準ずる。

2. 実行委員会日程

第1回 7月27日(水) 午後7時30分 4・5集会室

ア. 文化祭実施要項等の確認

イ. 出展・出演関係申込書他手続打合せ

第2回 9月10日(土) 午後7時30分 4・5集会室

第3回 10月15日(土) 午後7時30分 4・5集会室

第 1 4 回 福 生 市 民 文 化 祭

※ 展 示 関 係

日 程 表 1

日	種 目	会 場	主 管 団 体
11月 3日 内 /	美 術 展	市民会館 展 示 室 第3集会室壁面 第5集会室壁面 3階ロビー壁面	福生油絵同好会 彩光会・嶋崎 均 多摩水墨画会 墨彩会
	陶 展	美 術 室	陶心会陶友会・牛浜陶芸同好会 やこう会・市民文化教室陶芸教室
	木 彫 展	美 術 室	福生木彫の会 河辺富吉
	人 形 展	音 楽 室	酒井人形教室・趣味の会・連技会 吉田木目込人形教室・江戸木目込人形教室
	俳 句・短 歌 展	音 楽 室	霧の俳句会 福生短歌会
	盆 栽 展	第1・2集会室 第3集会室	日本盆栽協会福生支部 福生盆栽同好会
	写 真 展	第4集会室壁面	福生写真会
	華 道 展	第4・5集会室	福生華道会
	文 化 財 展	第8集会室	福生市文化財調査会
	アマチュア無線		
午前 10時 /	公 開 運 用 レ タ リ ン グ 展 編 物 ・ 手 芸 展 フ ラ ワ ー 展 タ バ コ 折 紙 細 工 展 工 芸 ・ 和 菓 子 展 菊 花 展	団 体 事 務 室 視 聴 覚 室 壁 面 視 聴 覚 室 展 示 室 美 術 室 "	福生地区アマチュア無線家有志 きさらぎサークル(6日正午まで) 堂田あみもの手芸会(6日正午まで) パンの花同好会・パンフラワーふっさ 天野新作 菓匠・清山 多摩秋盆会
午後 5時 6日は 4時 まで	さ つ き 展 水 石 展 山 草 展 マ ン ガ 展 書 道 展 ミ シ ン 刺 し ゅ う 展 フ ラ ン ス 刺 し ゅ う 展 編 物 ・ 手 芸 展 く み ひ も 展 紙 細 工 展 籐 展 私 た ち の 消 費 者 展 フ ラ ワ ー 展 手 芸 品 展	福 社 会 館 1 階 ロ ビ ー " 2 階 ロ ビ ー 視 聴 覚 室 3 階 ホ ー ル ク ラ ブ 室 和 室 " " 3 階 ロ ビ ー 第 2 会 議 室 第 1 会 議 室 " 中 央 図 書 館 2 階 会 議 室	福生さつき愛好会 福生・水石会 福生山草会 マンガクラブ 福生市書道連盟 ミシン刺しゅうJM会 平山桂子 仲間あみもの教室 大竹 孝 くみひも同好会 天川菊夫 サークル・ラタン 福生市消費者展実行委員会 恵フラワーデザインスクール 福生二中家庭科クラブ 中央図書館
絵 本 原 画 展	2 階 会 議 室	中央図書館	

※ 演 示 関 係

日 程 表 2

日	種 目	時 間	会 場	主 管 団 体
3 日 (木)	日 本 舞 踊	11:00~18:00	大 ホ ー ル	福生市日本舞踊連盟
	邦 楽 . 三 味 線			
	演 奏	19:00~19:30	〃	尾上育子
	民 謡	11:00~18:00	小 ホ ー ル	福生民謡連盟
	お 茶 席	10:00~15:00	第 6.7 集 会 室	福生市茶道会
4 日 (金)	手 作 り 食 品	10:00~15:00	3 階 ロ ビ ー	福生市茶道会
	作品展示丸太の塔	10:00~16:00	調 理 室	手作りの会 A . B
4 日 (金)	講 演 会 「 古 谷 重 松		中 央 図 書 館	
	と 祭 り 囃 子 」	19:00~21:00	研 修 室	福生市社会教育課
5 日 (土)	パ レ エ	17:30~20:30	大 ホ ー ル	栗林キミ子バレエスタジオ
	映 画 上 映	14:00~16:00	小 ホ ー ル	福生親と子の良い映画をみる会
	市 民 名 画 劇 場	16:00~18:00	2 回 上 映	
		19:30~21:30	〃	福生市民会館
6 日 (日)	ま つ り 太 鼓	12:20~12:35	大 ホ ー ル	福生まつり太鼓保存会
	祭 り ば や し	12:35~13:00	〃	福生市囃子連合会
	民 踊	13:00~17:00	〃	福生市民踊連盟
	手 話 劇	11:00~12:00	小 ホ ー ル	福手の会
	三 曲 演 奏	12:00~16:00	〃	福生三曲会
	市 民 将 棋 大 会	9:00~18:00	福 社 会 館	
	市 民 囲 碁 大 会	9:00~18:00	1 階 和 室	日本将棋連盟福生支部
	8 ミ リ 映 画 上 映	14:00~15:00	市 民 会 館	
	レコードコンサート	15:00~16:00	和 室	日本棋院福生支部
講 演 会	14:00~15:30	視 聴 覚 室	福生8ミリ映画クラブ	
12 日 (土)	ダンスパティー	18:30~21:30	〃	レコードコンサート CMS
13 日 (日)			中 央 図 書 館	
	音 楽 の 広 場	10:00~15:00	研 修 室	中央図書館
	パ レ エ	18:00~20:30	第 4.5 集 会 室	福生市社交ダンス愛好会
	詩 歌 吟 詠	9:30~17:00	〃	久保バレエ研究所
創 作 放 送 劇 と		小 ホ ー ル	福生市吟詠連盟	
かげえ	14:00~17:00	視 聴 覚 室	ななよん	